



西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

2010年1月号

「主題」・スローガン

- 国際会長 : 「一つとなる力」
- アジア地域会長 : 「一つとなる力」・「夢見るアジア、愛するアジア」
- 西日本区理事 : 「すべてのいのちを大切に」・「いのち・平和・環境」
- 中部部長 : 「ワイズの理念を胸に自信を持って活動しよう」
- プラザクラブ会長 : 「仲間と共にワイズを楽しもう」

【IBC・DBC=BCとの交流プログラムを企画し実践しよう！

連絡の絶えているBCとの交流を再開しワイズの輪を内外に広げよう！】

1月例会・今後の予定ご案内

【1月第1例会(新年例会)】

日時: 1月14日(木)・18:45-
場所: 名古屋YMCA会議室
内容: 卓話(森宗さん)

【1月第2例会】

日時: 1月28日(木)・18:45-
場所: 名古屋YMCA会議室
内容: 次月例会打ち合わせ
出席者: 役員(鈴木・榎田・高田)
(義務者) 2月担当者(島崎・榎田)
3月担当者(大島・後藤)

【今後の予定】

1. LLブック講演会
日時: 1月16日(土)・9:15受付 9:50開演
場所: 名古屋国際会議場2号館234号室
2. 2月第1例会(TOF)
日時: 2月9日(火)・18:45-
場所: 名古屋YMCA会議室
3. 部報作成作業
日時: 2月13日(土)・時間未定
場所: 名古屋YMCA会議室
4. 2月第2例会
日時: 2月25日(木)・18:45-
場所: 名古屋YMCA会議室
5. 中部評議会
日時: 3月22日(月・祝)・時間未定

第13回西日本区大会

日時: 2010年6月12日(土)~13日(日)
場所: 広島国際会議場(大会会場)

◆インターネットをご利用の方は、上記西日本区中部ホームページの「名古屋プラザクラブ」を閲覧ください。

12月例会・その他行事の出欠表 (敬称略)

役員	会員氏名	出席者			算定
		1	2	M	
直前会長	大島 孝三郎	○	○	○	○
	小澤 幸男	○			○
書記	榎田 守隆	○	○		○
	後藤 猛	○	○		○
	島崎 正剛	○	○	○	○
会長	鈴木 誉三	○	○	○	○
会計	高田 廣	○	○		○
	松永 裕子	○			○
連絡主事	万福寺 昭美	○			○
ゲスト	分部 春代	○			
M=メモキャップ	1. クリスマス キャロル				
出席率合計・(算定合計/会員数) %				100.0	
1. ニコボックス	(円)	0	0		
2. オークション		0	0		
3. 切手		0	0		
ファンド	・当月合計/累計	4000	9000		

◆次月号の寄稿者は高田さんです。
Eメール・moritaka_kushida@ybb.ne.jp



(聖歌隊 160 人の歌声が、高層ビルの谷間にこだまする)

12月第1例会報告(クリスマス例会)

日時: 12月10日(木)・18:30-20:00

場所: THE KAWABUN NAGOYA

1. 連絡事項

(1) LL ブック講演会開催・万福寺

日時: 10年1月16日(土)・9:50-

場所: 名古屋国際会議場2号館234号室

参加希望の方はYMCAへ余席ご確認の上、受講費1000円を所定口座に振り込んでください。

(2) 1月号ブリテン掲載の年賀状・榎田

ブリテンに全員の年賀状を掲載しますので、簡単な年賀状形式のものを24日までに榎田宛メール、FAXなどで送付願います。

(3) 1月第1例会の内容変更・鈴木

ミニオークションを予定していたが、全員の同意により通常例会に変更する。

2. クリスマス例会(懇親会)

ゲストの分部さんを迎え総勢10人のクリスマス例会がKAWABUNで行われた。

薄暗い店内のテーブルに置かれたランプを挟み、若いカップルがイタリア料理を楽しんでいる。われわれは彼らの雰囲気壊さぬよう声を潜め、箸を使いながら静かに食事をする。居酒屋が似合うおやじたちには何となく落ち着かないが、料理はとても美味しい。こんな例会を用意して下さった松永さんに感謝、今後もたまにお願いします。

12月第2例会報告

日時: 12月24日(木)・18:45-20:00

場所: 名古屋YMCA会議室

1. 連絡事項・鈴木

(1) メネット事業主任より献金の要請があり、5000円を寄付いたしましたので同意願います。

(2) Yサ・ユース事業主任から、クラブやYMCA主事研修の支援金として1,500円/人の献金要請がありました。この項目は予算化されていません。12月末までに送金手続きをすることを確認。

(3) 1月・2月例会予定(略)

2. リーフレット作成状況報告・榎田

(1) 提示した素案について討議

表=プラザの奉仕活動、ワイズとは?等の説明
裏=1年間の活動状況を写真で説明
修正・個人情報に関わること(写真)
・不適切な表現(文言)

(2) 発行意図

- 南山 YMCA のカラーコピーを利用、発行部数を50部/回とする。
- 裏面は随時差替え可能な形式とする。

3. 中部部報作成作業・島崎

3月22日(月・祝)開催の中部評議会にて配布することを前提に次の作業日程を予定とする。

1月30日・原稿締切り

2月13日(土・時間未定)・部報作成作業

4. ブリテン配布部数削減・榎田

会長へ・現在名古屋地区各クラブの会員数に応じてYMCAのクラブ別欄に月報を入れているが、各クラブの必要部数(HPが利用できない方)を名古屋ワイズ連絡会(2/5)のとき聞き取ってください。現在の配布部数は2月号まで継続する。

因みに (1)各クラブのメールアドレス保有者状況・名古屋17/30=56.7%・東海8/22=36.4%・南山2/9=22.2%・プラザ7/9=77.8%・グランパス16/16=100.0%(09-10年度ハンドブックより) (2)プラザブリテン発行部数105部・郵送部数20部

Hammondオルガンと共に老人ホームへ

11月29日、午前11時半小澤さん宅に集合、オルガンや付属機器をワンボックス車に積み込んで出発、近くで食事を済ませ今日の慰問先「アミーユ十一屋」に1時到着、機材を搬入してオルガンを調整しながら想念寺の子ども合唱隊「ポコ・ア・ポコ」



(ポコ・ア・ポコ、60年ほど前の「鐘のなる丘」を歌う)

を出迎え、会場に入居の方々が揃った2時開演、毎回のスケジュール通りである。

演奏会は小澤さんの司会で始まった。プラザメン

バーや鈴木先生の紹介に続き「魅惑のワルツ」の演奏、NHK ラジオが昭和 22 から放送した「鐘のなる丘」の主題歌「とんがり帽子」をポコ・ア・ポコが歌う。途中、小澤さんが NHK にお願いして CD に録音した「君の名は」の冒頭部分、「忘却とは・・・」のナレーションに Hammond オルガンの伴奏が被さる、という当時の放送そのままが流れた。

余談ですが、中学生の頃母親と聴いた来宮良子の台詞は、「忘却とは忘れ去ることなり。忘れ得ずして忘却を誓う心の悲しさよ」だったはずだが・・・、多分連載後半のものだろう。ついでにもう一つ。ポコ・ア・ポコと一緒に歌った「青い山脈」の 3 番に「雨にぬれてる 焼けあとの 名も無い・・・」の「焼けあと」が懐かしかった。今の子が聴けば「火傷のあと」か、精々「火事のあと」ぐらいしか想像できないと思う。「歌は世につれ、世は歌につれ」とは言い得て妙である。

「四季の歌」「りんごの歌」などを子どもたちと平均年齢 82 歳の入居の方々と一緒に、ある人は車椅子の肘掛でリズムを取りながら、ある人は歌詞を指でなぞりながら歌う。3 時前、中日球場でチェンジの合間に Hammond オルガンを演奏していた鈴木郁子先生の「燃えよドラゴンズ」を最後に、今年 2 回目の音楽慰問を終了した。

クリスマスキャロル

今年も 160 名のサンタの合唱がビルの谷間に木魂した。

集合時間の 4 時に雨。暮れなずむ夜空を鉛色の雨雲が覆っている。雪なら最高の演出だが、雨では始末が悪い。山下達郎のクリスマスの曲に雨が雪に変わると言う一節があるが、現実はそのロマンチックな展開にはならない。雨がやむのを期待して待機。例年に比べて風も弱く暖かい。待つこと 1 時間、雨が上がり全員で設営。やがて 160 名のサンタが現れ、寒さの中に火を灯す如く冬の間に歌声が響く。今年のチャリランも気を揉んだが、キャロルも気を揉んだ。今年を表す漢字は『新』。2 つのイベントが雨に見舞われてやきもきしたのは新。よくしたものだ。

30 分の 2 ステージが 7 時半に終了。サンタの一部がステージで衣替え。いささか興ざめで、せっかくのムードも半減。やはり雨が雪に変わることは難しい。

今年の YMCA の公式行事も無事終了。プラザの参加は 3 名でいささか淋しくはありましたが、いつに日か 30 名くらいのメンバーを擁して、もう少し負担の少ないボランティアとなることを夢見て前進。今年も楽しい 1 年ではありました。感謝。

(島崎 正剛)

我が家のばら

我が家のばらの花はもう最終章の季節となりました。晩秋の白いばらは、水分を含んだ大理石を想わせる装いで澄んだ空気の中に咲き誇っています。

5 年の間に 11 種のばらを植えてきました。コンセプトは白いばらの庭ですが、7 種がしろ、4 種がベージュ、オレンジ、淡いピンク。つるばらが 3 種。この間に 2 名のバラ会の会員の方に仕事の関係で出会う機会を得ました。はなのご縁でしょうか。

春夏秋冬 それぞれの関わりと楽しみを与えてくれます。年に 1 度春にはなをつけるもの。年に 2 度はなをつけるもの。春のばらは、冬を耐えて陽のひかりに嬉々とする若々しくもみずみずしい花を見せてくれます。そして秋のはなは、大人への装いへと変化します。

今年の夏に 4 年目のツルのアイスバーグが 3 匹のカミキリムシの幼虫に幹を食われて伐採。アーチに盛りだくさんの白い花を咲かせていたのに残念ではありません。昨年も葉が変色しダニとの見当をつけ何度か殺虫を繰り返しても、夏に葉が変色して散っていくのに手をこまねき、やっとシラミが原因と分かり元気になったのも束の間、今年も初夏の頃に葉が散り始め殺虫を繰り返すも落葉は止まらず、インターネットで色々調べていくうちに無残なばらの写真に目が留まる。その写真とともに書かれていたのはカミキリムシの幼虫の駆除のようす。さっそくばらのもとに行き、根元の幹の部分で切開し針金で中空の空洞になった部分を掃除すると親指大の 5 センチの幼虫が出てきました。そして他にも 2 匹。根元の幹の部分は樹皮の部分がほとんど腐食状態。何とか残せないかと思うも対策の取りようもなく秋に処分。その後釜にブラン ピエールドロンサールを大苗で植え付け。また時間をかけて成長をみまもるしかありません。

東に植え付けた 3 年目のピエールドロンサールは、春にたくさんの花をつけて一層華やかな姿をみせて楽しませてくれましたが、今そのつるが手のつけられないわがままぶりを発揮してヤマタノオロチ状態。やんちゃ娘に手を焼く毎日ですが、その分きつと春には今年以上のはなをつけて楽しませてくれるものと冬の手入れにいそしまなくてはなりません。

実はこれ全てかみさんの趣味なのですが、目に付いた好きなバラを性質も考えもせずに購入した結果てんやわんや。おとなしかったプリンスオブウェールズも好き放題に延びていったハニーキャラメルに触発されて、競うように天に向かっていきます。

かみさんの希望は庭を全部バラで埋め尽くすこと。そして綺麗に咲いたバラを眺めて悦に入ること。

わたしにとって1番厄介なのなのはバラではなくてかみさんなのかもしれません。冬の剪定がたいへんだ。

(島崎 正剛)

聖書に由来する語句・慣用句・諺

【働かざる者、食うべからず】

【10私たちは、あなたがたのところにいたときにも、働きたくない者は食べるなど命じました。11ところが、あなたがたの中には、何も仕事をせず、おせっかいばかりして、締まりのない歩み方をしている人たちがいると聞いています。12 こういう人たちには、主イエス・キリストによって、命じ、また勧めます。静かに仕事をし、自分で得たパンを食べなさい。(テサロニケ人への手紙 第2 3.10-12)】

【「働かざる者、食うべからず」という言葉は、終戦後、労働者階級の闘争意欲を鼓舞するために、労働運動の指導者たちがよく使った。もともとはレーニンが演説の際、聖書から引用したもので「無産階級(ブルジョア=資本家)にメシを食う権利はない」という意味である。「スターリン憲法」(ソビエト社会主義共和国連邦憲法)の第12条には、『ソ連邦における労働とは、すなわち、“働かざる者、食うべからず”の原則のもと、働きうるすべてのソビエト市民の誇りある義務であり、また努めである』と記している。(『この憲法は国内よりも対外的な宣伝を意図して作られたものであり、候補者推薦制とソ連共産党による一党独裁は変わらず、民族の平等や宗教の自由などは、実際に守られることはなかった。』)ところが聖書では「働きたくない者は、食べてはならない」と少しニュアンスが違う。パウロが伝道していたこの時代は、『人々はキリストの再臨の日が近いと信じ、その時に裁きが行われ、キリスト教徒を迫害する者は苦しみで報われ、迫害や苦難に耐えている人々は休息で報われると信じていた。キリスト教徒たちは、じっと迫害に耐え、裁きの日に備えて愛と信仰の日々を送っていた。一方、裁きの日が近いのであれば、こつこつ真面目に働いても何もならないと、怠惰な生活を送る人々もいた』。この状況から「働きたくない者は、・・・」とは、働いているかどうかより、その意欲があるかどうかの怠け者を戒める言葉である。今の日本、働く意欲があるのに職に就けない人々に「食うべからず」などと聖書は言っていない。(グーグル検索)】

みなさんからの年賀状

◇あけましておめでとうございます

世界の人々が安全で、貧困から逃れられ、地球の環境を守りながら生活をしていけることを望み、それ

に向けた活動を行うYMCAとワイズメンズクラブに、誇りを持って今年も進みたいと思います。

大島 孝三郎

◇新年明けましておめでとうございます。昨年は社会に出て42年、その中で最低の年でした。今年が良い年になるよう願っています。皆様にとっても良い年でありますように。

小澤 幸男

◇2010年 あけましておめでとうございます
みくへ テストのもんだいは、3回読みましょう。
れいへ おともだちとなかよくしましょう。

じいじより

櫛田 守隆

◇新春のお慶びを申し上げます
昨年中はなにかとお世話になり
心からお礼申し上げます
本年は7回目の年男になりますが
さらに皆様方のご指導ご鞭撻賜りますよう
何卒よろしくお願い申し上げます

平成22年 後藤 猛

◇おめでとうございます。61年目の正月が迎えられましたことに感謝。今年こそメンバーをまず1名増を目標に頑張ります。よろしくおねがいします。

島崎 正剛

◇新年明けましておめでとうございます。去年は政治・経済的に激動の厳しい一年間でした。今年はこの変化をどの様な方向に持っていけるかにより、将来が決まる1年目です。ワイズにも仕事にも禪を締めなおして頑張りましょう。

鈴木 誉三

◇明けましてお目出度うございます
今年寅年 干支に因み勢いのある年にしたいものだ 先ず健康を維持する事 適当な運動と睡眠を取り 今年是我がプラザクラブのメンバーが増える様に努力したいと思います
皆様揃ってよき年にしましょう

2010年元旦 高田 廣

◇あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
本年も何卒よろしくお祈りします。

元旦 松永 裕子

◇新年明けましておめでとうございます。
毎年、毎年、一年があつという間に過ぎるように感じます。今年もよく遊びよく飲み、よく仕事して、マイペースに過ごす一年にしたいと思います 何事にも中庸が肝心かなと思いつつ、過ごしていきたいと思いません。今年もよろしくお祈りします。

万福寺 昭美